



平成 27 年度地域と連携した「学ぶ喜びを知り、自ら学び続ける」教員の養成に向けた持続可能な発展のための教育活性化プロジェクト

奈良教育大学大学院「地域と伝統文化」教育プログラム

## 2015 年度 語りの講座Ⅳ

奈良教育大学大学院「地域と伝統文化」教育プログラムでは、これまで5年間にわたり文化遺産ESDの取り組みの一つとして奈良の民話などの伝承文化を活かした「語りの入門講座」を実施し、これまでに50名を越える語り手を養成してきました。奈良に伝わる仏教説話、鬼や龍の話から、悲恋や母子の人間愛の物語をレパートリーとする語り手たちは、奈良教育大学ほかで毎夏開催される「絵本ギャラリー」や「奈良民話祭り」で地域の子どもたちに奈良の民話を語ってきました。

本年度も、「平成 27 年度地域と連携した「学ぶ喜びを知り、自ら学び続ける」教員の養成に向けた持続可能な発展のための教育活性化プロジェクト」取り組みとして、そのような語り手たちや本学の学生・院生を対象に、語りの世界の面白さを堪能すると同時に語りのノウハウをさらに身につけて「学ぶ喜び」を体験することを目的として、『語りの講座パートⅣ』を開講することといたしました。

児童や生徒、子どもや孫に民話を語ってみたい方々の参加をお待ちしています。



◇ 日時： 金曜日午後 2 時～午後 3 時半（最終回のみ火曜日） 全 6 回開講

平成 27 年 11 月 27 日 12 月 11 日 平成 28 年 1 月 22 日 1 月 29 日 2 月 12 日 2 月 23 日

◇ 会場： 奈良教育大学 講義棟 102 教室（最終回のみ 101 教室）

◇ 講師： 本学名誉教授 たけはら たけしげ 竹原 威滋

長尾にじの子教室お話会 よしかわ さよ 吉川 紗代

和歌山昔ばなしを語る会 ぬかた みなこ 額田 美那子

## 2015年度 語りの講座Ⅳ

回	日程	講師	テーマと講義内容	教室
1	11月27日 (金)	竹原威滋	小澤俊夫と比較民話学 ーグリム・リユティエー・柳田國男・関敬語を引き継ぐー 小澤先生のグリム童話はじめ世界の昔話研究の多面的なご業績を通観し、多くのご著書・翻訳文献を紹介する。	講義棟 102教室
2	12月11日 (金)	吉川紗代	三輪山神話と蛇婿入話 ー野尻とよ子さんの語り・蛇婿入話の比較ー 奈良県吉野郡野迫川村に伝わる昔話 神話・伝説の針糸モチーフ、なぜ昔話を語り継ぐのか	講義棟 102教室
3	1月22日 (金)	額田美那子	「おとら婆さまのムカシ」を語り継ぐ ー花園村の昔話の発見・再話ー 『中南拾遺』には、江戸末期から明治初期の花園村の土地言葉で語られた昔話「おとら婆さまのムカシ」が収録されている。その特徴や再話方法などを、語りを交え講義する。	講義棟 102教室
4	1月29日 (金)	竹原威滋	グリム童話の語り手：フィーマニン夫人の語り ー受講生によるお話会ー グリム童話誕生200年記念し、フィーマニン夫人の語りの世界に親しむ。受講者の積極的な参加を期待する。	講義棟 102教室
5	2月12日 (金)	吉川紗代	奈良の昔話「狼の金の玉」 ー松本智恵子さんの語り・文体の特徴ー 奈良県北葛城郡広陵町に伝わる昔話 奈良の昔話の文体、聞き手の反応	講義棟 102教室
6	2月23日 (火)	吉川紗代	奈良の昔話「もろぞおそろし」 ー聞き取り・再話・紙芝居ー 松本智恵子さんの語り・採録・翻字 「古屋の漏り」の分布、紙芝居の紹介	講義棟 <b>101教室</b>

### ◇ 申込方法

【対象】本学大学院生・学生・教職員、一般市民、 【定員】50名（先着順）

【申込期間】平成27年11月9日（月）～11月20日（金） 【参加費】無料

【申込方法】e-mailにて、下記申込先に「講座名および、参加者の氏名・年齢・住所・電話番号・e-mailアドレス」をご記入の上、お申し込みください。  
代表者が複数名を同時に申し込むことも可能です。  
なお、申込者多数の場合、先着順とさせていただきます。

【申込先】青木智史 奈良教育大学特任准教授  
e-mail: [aoki@nara-edu.ac.jp](mailto:aoki@nara-edu.ac.jp)

【問い合わせ先】青木研究室 TEL: 0742-27-9188